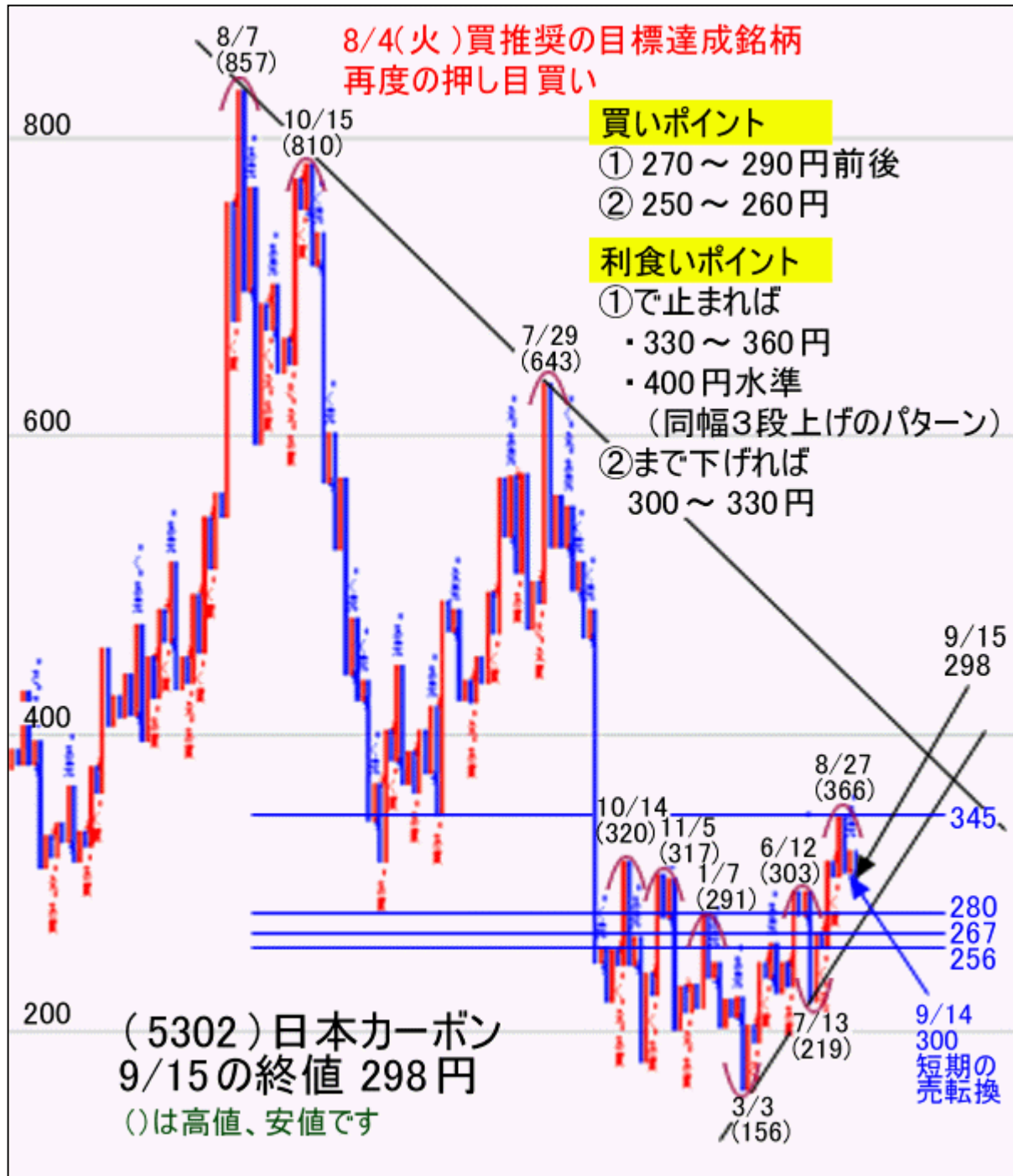


(5302) 日本カーボン



8/4(水)の 292 円の時点で、リチウムイオン電池関連で上方修正銘柄の押し目買いとし、買いポイントを 280 円～290 円台とし、利食いポイントを 320 円前後、350 円～380 円としました。翌日(8/5)に 288 円の安値があって 8/7 までは 290 円台でしたが、その後、昨年(2018)の 10/14 の 320 円の高値が上値のフシとなって多少もみあいが続きましたが、ここを突破して 8/27 には 366 円まで上昇しました。そこから日経平均の調整に連動して下落となり、昨日(9/14)は 300 円で短期の売転換出現となりました。3/3 の 156 円の安値から 6/12 の 303 円までが一段上げ(上昇幅 147 円)となって 7/13 の 219 円まで調整(約 57%)、この 7/13 の 219 円から 8/27 の 366 円までが 2 段上げ(上昇幅 147 円)となって 1 段目と 2 段目の上昇幅が同幅となっています。同幅の 3 段上げというパターンがありますので、この 2 段目の上げ幅の 1/2 押し水準(292 円)を少し下回るところから 147 円上昇ということも考えられます。